

(報告事項)

平成26年 1月14日

平成26年度国際放送番組編成計画について

平成26年度の国際放送番組編成計画について、別冊のとおり策定したので、報告する。

(別 冊)

平成26年度
国際放送番組編成計画

平成26年1月14日

国際放送局

目 次

1. 放送番組時刻表 ～別 表～
 2. 編成計画の要点----- 1～5
 3. 放送時間等 ----- 6～10
 - 放送時間（1日）
 - 部門別定時放送時間および比率（週間）
- <付表> ラジオ国際放送の使用言語別放送時間（1日）
- <実施の期日>
○平成26年3月31日（月）から実施

2. 編成計画の要点

[テレビジョン国際放送]

ONHKワールドTV（英語・外国人向け放送）

◇基本編成を4時間枠から6時間枠に拡大

これまでの番組編成を刷新し、編成の基本単位となる1ブロックを、4時間から6時間へと拡大します。海外の視聴者の多様なニーズに応えるため、ジャンルを増やすとともに、NHKの豊富なアーカイブも活用して番組ラインナップを拡充します。

◇ニュース発信の強化

ニュースは、国内での独自取材を増やすとともに、世界に広がるNHKの取材拠点と連携して、日本とアジアの情報発信を一層強めます。さらに、BS1の国際報道番組と連動し、中国や東南アジアに関するニュースや特集を拡充します。また、日本の深夜時間帯にニューヨークから経済情報を伝えるコーナーを新設します。

◇新たな分野の開拓

数々のコンクールで国際的な評価が高まる「日本映画」や、ユネスコの無形文化遺産である「歌舞伎」など、これまで国際放送が困難だったこれらの番組も新たに加え、幅広い視聴者の期待に応えます。また、優れた技術や人材を生かした発展途上国支援の最前線を紹介し、国際社会に貢献する日本の姿を伝えます。

◇新設番組の概要

＜国際独自番組＞

- ・「ASIA MUSIC NETWORK」

＜月・前 0：10～0：38＞ほか
※月1回

アジア各国の放送局などと連携した多言語の最新音楽情報サイトを構築、このサイトを情報源とした新しい演出形式の音楽情報番組です。日本とアジア各国の著名アーティストやプロデューサーがおすすめの楽曲を紹介し、J-POPの新たな魅力とアジアの豊かな音楽シーンを世界に発信します。

- ・「RISING ARTIST」

＜木・前 0：30～0：58＞ほか
※月1回

世界的レベルで活躍し確かな実力を持つ新世代の若手アーティストを取り上げ、彼らの才能と感性を描くドキュメンタリー。従来の価値観を突き抜けようと奮闘する若者たちの姿を紹介します。

・「ART TIME-TRAVELLER」

＜木・前 0：30 ～ 0：58＞ほか
※月1回

縄文以来現代まで1万年もの歴史を誇る日本美術。長い歴史の中、一度も途切れることなく多種多様で独特な美術を生み出し続けてきました。専門家らの全面協力により、最新の研究成果や現代美術への影響なども加え、日本美術の多彩な魅力をグローバルな視点で通覧する決定版を目指します。

・「KABUKI KOOL」

＜木・前 0：30 ～ 0：58＞ほか
※月1回

歌舞伎座が新しく建て替えられるなど、海外からの注目が集まる伝統芸能「歌舞伎」。番組では現代的なテーマに沿って演目を選び、独特の演出から舞台のハイライトまで、外国人視聴者にわかりやすく「歌舞伎」の世界を紹介します。

・「J-FLICKS」

＜木・前 0：30 ～ 0：58＞ほか
※月1回

世界各地の映画祭でも高く評価されてきた日本映画。その魅力を、主に新作映画、話題作の紹介を中心に伝えていく新番組です。日本の著名な映画監督・俳優などへのインタビューや、過去の名作にまつわるエピソードなども盛り込みながら、日本映画の真髄を余さず伝えます。

・「Japanology Plus」

＜木・前 9：30 ～ 9：58＞ほか

これまで日本学の“初級編”として放送してきた「BEGIN Japanology」をさらに一歩深めた“中級編”として装いも新たに展開します。毎回、テーマに則した専門家をイギリス出身のピーター・バラカンさんが訪ね、様々な切り口から日本の素顔や意外な一面など、日本学を掘り下げていきます。

・「Side by Side」

＜日・前 0：10 ～ 0：38＞ほか
※月1回

自らの戦後復興の経験をもとに、アジア・アフリカなどの発展途上国の開発に官民さまざまなチャンネルで取り組んできた日本。現地の人材を活用し、持続可能な手法を探るなど日本独自の哲学を持った国際支援の現場を、ODA から民間企業、草の根の援助活動まで幅広く世界に発信します。

・「Ceramic Treasures」

＜日・前 0：10 ～ 0：38＞ほか
※月1回

日々の食卓で、あるいは茶の湯の世界で、また心とませる観賞用として、日本人の暮らしと深く関わってきた陶磁器。番組では日本を代表する陶芸の里で、現代の名工たちの創作現場を探訪。それぞれの地域が育ててきた歴史的な名陶もたっぷり紹介しながら、日本の陶磁器の魅力を伝えます。

<英語化番組>

- ・「Document 72 Hours」

<火・後 1:30 ~ 1:58>ほか

総合テレビの「ドキュメント72時間」を英語化。カメラを3日間、72時間、人々がすれ違う街角に据え、足を止める人たちに目を向けてみると様々なドラマが見えてきます。

- ・「Videos Gone Viral」

<日・前 11:40 ~ 11:50>ほか

視聴者からの投稿動画や世界で注目のネット動画を紹介する総合テレビの「特ダネ！投稿DO画」。過去に放送した中から“日本発”のユニークな映像を厳選して英語版を制作、器用さやユニークな発想・ユーモアあふれる一場面など知られざる日本人の姿を世界に発信します。

ONHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）

◇最新のニュース・情報番組

1日およそ5時間、ニュースや情報番組を放送して、内外の最新の情報を伝えます。海外の動きを伝えるニュース番組や、東日本大震災からの復興と再生への取り組みを伝える番組、各地の表情を伝える番組などを放送します。

◇「安全」と「安心」を支える情報

海外で暮らす日本人や旅行者の重要なライフラインとしての役割を果たします。大規模な地震、津波などの自然災害や、事件・事故などの緊急事態発生時には、1日およそ5時間の枠を超えて、速やかにニュースを特設するなど、迅速・的確な情報の提供に努めます。

◇新設番組の概要

- ・「国際報道2014」

<月～金・後 11:20 ~ 前 0:10>

NHKが海外に張り巡らした取材網を駆使し、総力を挙げて伝える本格国際ニュース番組。世界で起きている出来事をいち早く伝えるとともに、ニュースの核心に鋭く切り込む。国際経済をめぐる動きもきめ細かくフォロー。50分で世界が分かる！

[ラジオ国際放送]

ONHKワールド・ラジオ日本 (多言語・外国人向けサービス)

◇地域の特性に応じた多様な放送サービスの推進

放送対象地域の実情にあわせ、短波・中波・FM波・衛星ラジオを組み合わせた多様なサービスを推し進めます。特にアラビア語では、衛星ラジオで、中東・北アフリカ地域の聴取好適時間帯に放送枠を新設します。また、ポルトガル語のTwitterをはじめ、インターネットやSNSなどを一層活用し、新しいリスナーの獲得を目指します。

◇ニュース・番組の充実

災害などの緊急時には機動的な編成に努め、最新のニュースを的確に伝えます。番組では、日本の先端技術やトレンド情報などを幅広く届けるほか、週末には、話題のヒット曲の紹介や、音楽とともに日本の四季の風物を伝えるなど、番組内容を刷新します。また、テレビ番組への展開やネットとの連動に加え、リスナーとのつながりを深める企画にも、引き続き取り組みます。

(日本語・在外邦人向けサービス)

◇最新のニュース・多彩な番組の提供

独自に制作する日本語ニュースや海外安全情報に加え、国内の主要ニュース、時事番組、大相撲やプロ野球などのスポーツ中継、クラシックや歌謡曲などの音楽番組、ラジオドラマなどを国内と同時に放送し、日本の多彩な情報を伝えます。

[インターネット]

ONHKワールド・オンライン

◇インターネットを通じた視聴機会の拡大

インターネットを通じたテレビ視聴が広がっている世界の流れをとらえ、モバイル端末をはじめ、多様な機器を通して「NHKワールド」が世界各国の視聴者や日本を訪れる外国人旅行客に手軽に見てもらえるよう、アプリの改善・開発や配信手段の検証を進めます。また、英語ニュースのホームページ掲載期間を延長し、視聴機会の拡大につなげます。

◇多言語展開の強化

11言語で提供しているテキストニュースに新たにベンガル語、ウルドゥー語、ペルシャ語の3言語を加え、多言語情報サービスをより拡充します。また、「ラジオ日本」のニュース・番組と連動するホームページやライブストリーミング、オンデマンド提供など、多言語コンテンツの効果的な展開に引き続き努めます。

◇ホームページの機能・利便性向上

PC、タブレット、スマートフォン、それぞれの端末に適したレイアウトで表示し、見たいコンテンツにすぐに到達できるようにするなど、ホームページの機能・利便性の向上を図ります。また、Facebook や Twitter 等のSNSを活用して情報伝達ルートを広げ、ホームページへのアクセス増と「NHKワールド」の存在感を一層高めます。

3. 放送時間等

○放送時間（1日）

[テレビジョン国際放送]

放 送 時 間	およそ28時間
---------	---------

<NHKワールドTV（英語・外国人向け放送）>

放 送 時 間	23時間以上
---------	--------

<NHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）>

放 送 時 間	およそ5時間
---------	--------

*北米・欧州地域では、現地の生活時間にあわせて各1日およそ5時間の放送を実施。

[ラジオ国際放送]

<NHKワールド・ラジオ日本>

放送時間（18言語）	58時間40分
日本語 各言語（17言語）	24時間00分 34時間40分

*使用言語別放送時間は<付表>参照

□短波放送

使用言語	放送区域	放送時間
日本語	中米、南米、中東・北アフリカ、アフリカ 極東ロシア、朝鮮、アジア大陸（北部） アジア大陸（中部）、東アジア アジア大陸（南部）、フィリピン・インドネシア 東南アジア、南西アジア 豪州・ニュージーランド	20時間
英語	欧州、アフリカ、アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア、東南アジア 南西アジア、豪州・ニュージーランド	24時間10分
中国語	朝鮮、アジア大陸（北部）（中部） 東アジア	
朝鮮語	朝鮮、アジア大陸（北部）（中部） 東アジア	
ロシア語	欧州、極東ロシア	
インドネシア語	アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア 東南アジア	
タイ語		
ベトナム語		
ビルマ語	南西アジア	
ベンガル語		
ヒンディー語		
ウルドゥー語	アフリカ	
フランス語		
ペルシャ語	中東・北アフリカ	
アラビア語		
スワヒリ語	アフリカ	
スペイン語	中米、南米	
ポルトガル語	南米	
18言語	15区域	44時間10分

□中波・FM放送

使用言語	放送区域	放送時間	短波と重複する 放送時間を除く
ロシア語	欧州	6時間15分	4時間45分
インドネシア語	アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア 東南アジア		
ベンガル語 ウルドゥー語	南西アジア		
ペルシャ語 アラビア語	中東・北アフリカ		
スワヒリ語	アフリカ		
ポルトガル語	南米		
8言語	8区域	6時間15分	4時間45分

□衛星ラジオ放送

使用言語	放送区域	放送時間	短波、中波・FMと重複する放送時間を除く
日本語	全区域	24時間	4時間
英語・中国語・朝鮮語 ロシア語・インドネシア語 タイ語・ベトナム語 ビルマ語・ベンガル語 ヒンディー語・ウルドゥー語 フランス語・ペルシャ語 アラビア語・スワヒリ語 スペイン語・ポルトガル語	全区域	31時間40分 (※1、2含む)	5時間45分
英語・インドネシア語 タイ語・ウルドゥー語 フランス語・ペルシャ語 アラビア語・スワヒリ語	欧州、中東・北アフリカ	※1 12時間20分	
英語・中国語・朝鮮語 ロシア語・タイ語 ベトナム語・ビルマ語 ベンガル語・ヒンディー語 ウルドゥー語	極東ロシア、朝鮮 アジア大陸（北部） アジア大陸（中部） 東アジア、アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア 東南アジア、南西アジア	※2 14時間25分	
18言語			9時間45分

○部門別定時放送時間および比率（週間）

[テレビジョン国際放送]

<NHKワールドTV（英語・外国人向け放送）>

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 111・08	% 66.9
インフォメーション	54・52	33.1
合 計	166・00	100.0

<NHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）>

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 30・07	% 90.1
インフォメーション	2・05	6.2
娯楽	1・13	3.7
合 計	33・25	100.0

[ラジオ国際放送]

<NHKワールド・ラジオ日本>

□多言語・外国人向けサービス

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 178・50	% 73.7
インフォメーション	63・50	26.3
合 計	242・40	100.0

□日本語・在外邦人向けサービス

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 107・00	% 63.7
インフォメーション	58・25	34.8
娯 楽	2・35	1.5
合 計	168・00	100.0

<付表>

ラジオ国際放送の使用言語別放送時間（1日）

使用言語	放送時間
日本語	24時間00分
英語	2・30
中国語	2・50
朝鮮語	2・50
ロシア語	3・00
インドネシア語	2・45
タイ語	1・50
ベトナム語	1・20
ビルマ語	1・20
ベンガル語	2・45
ヒンディー語	2・15
ウルドゥー語	2・30
フランス語	1・00
ペルシャ語	1・30
アラビア語	2・30
スワヒリ語	1・15
スペイン語	1・00
ポルトガル語	1・30